

交通安全のポイント

令和2年7月4日
福島県警察本部

1 交通事故発生状況（7月3日現在の概数）※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
1,674件 (-312件)	26人 (-5人)	13人 (-7人)	1,998人 (-359人)

注：「発生件数」は人の死亡又は負傷を伴う人身事故をいいます。

2 交通事故の傾向

○ 高齢者関与の重大事故が続発！

① 郡山北署管内で死亡事故が発生

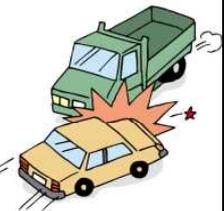
7/3（金）午前10時32分頃、高齢男性が運転する軽トラックとキャリアカーが対向時に衝突し、高齢男性が亡くなりました。

② 福島北署管内で2件の重傷事故が発生

- ・ 6/29（月）午後3時45分頃、高齢女性運転の自転車が転倒し、高齢女性が重傷を負ったもの。
- ・ 7/3（金）午後2時30分頃、高齢女性が運転する軽乗用車が路外逸脱し、高齢女性が重傷を負ったもの。

○ 福島北署において高齢者署警戒警報の発令！

福島北署管内において、短期間で高齢者関与の重傷事故が2件発生したことから、7月3日、福島北署長が「高齢者交通事故多発署警戒警報」を発令し、交通指導取締り等を強化して、重大事故の続発防止を図っています。



3 交通安全のアドバイス

★★★★ドライバーの皆さんへ★★★★

○ ハンドルを握ったら、運転に集中しましょう。

対向時の事故は、衝突時に両車両のスピードが加わり衝撃が大きくなるため、静止物等への衝突より大きな事故につながる傾向があります。

特に、郊外の道路を走るときは、変化がなく運転が単調になりがちで、注意力が低下しやすい傾向にあるので、より注意が必要です。

漫然運転やぼんやり運転等一瞬の気の緩みが重大事故を招くため、同乗者と適度に会話をするなど、緊張感を持って運転しましょう。

○ 適度に休憩を取りましょう。

運転中に眠くなったり、疲れを感じたときは、運転を中止して休憩を取るようにしましょう。

○ カーブに注意しましょう。

カーブでは対向車線にはみ出しやすいので、速度を抑え慎重に運転しましょう。

★★暑くなってきました★★

○ 暑さと強い日差しの中での歩行・自転車利用・車の運転は、体力を奪われ、集中力や判断力が落ちてしまいます。特に、歩行者、自転車利用者は外出前に天気予報等を確認し、暑い時間の外出は避けるなど、熱中症予防にも気を配ってください。